

特集2

～ 水俣病の教訓を世界に向けて～

水銀国際会議が
水俣市で開催



第1回 / スウェーデン

第2回 / 米 国

第3回 / カナダ

第4回 / ドイツ

第5回 / ブラジル

第6回 / 日 本

会議の意義

公害の原点である水俣病に関する正しい情報
水俣病を通じて地域が得た教訓
公害で疲弊した水俣・芦北地域の再生

会議を通じて国内外
に情報発信

世界中で発生している水銀汚染問題や
そのほかの公害の予防を呼びかける

水銀国際会議と一般公開行事について

水銀問題に関する幅広い分野の研究者が世界約40カ国から集まり、最新の研究成果を発表しあう「地球環境汚染物質としての水銀に関する国際会議」が10月15日(月)から19日(金)まで、水俣市で開催されます。この会議は、今回で6回目に当たり、アジア地域では初めての開催です。

主な一般公開行事

会議自体は学術専門会議ですが、以下の行事などには、県民の皆さんも参加できます。

そのほかの関係行事については、会議に関するホームページをご覧ください。

〔会議事務局主催行事〕

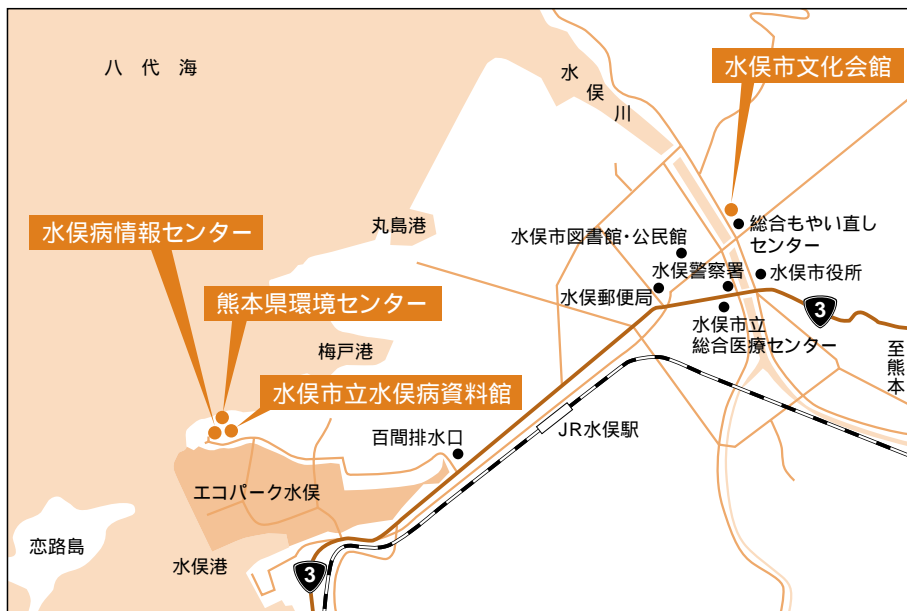
10月15日(月) 14:00～14:25 開会式
14:25～16:40 特別講演(語り部、水俣市長)

〔環境省主催行事〕

10月15日(月) 17:20～18:30 講演 講師 北野大 淑徳大学教授

会場 / 水俣市文化会館(右の地図をご覧ください。)

会場には駐車場がありませんので、公共交通機関の利用をお願いします。



水俣病の教訓を世界に発信

熊本県

水俣病問題については、昭和31年の公式発見以来、県政の重要課題としてさまざまな施策を講じてきました。

21世紀は「環境の世紀」といわれています。熊本県では公害の原点としての水俣病の悲惨な歴史を重く受け止め、これまでに得た教訓を世界に向けて発信し、公害が地域の環境・社会に与えた被害の深刻さと、その回復の難しさを伝えていくことにしています。そして、そのことが、さまざまな環境破壊を防ぐこと、ひいては地球環境を守ることに繋がると期待しています。

県庁ホームページでご案内しています。

ホームページ <http://www.pref.kumamoto.jp>

水俣市

水俣病の教訓を活かした市民の行動指針として「環境モデル都市づくり」を進めています。24種類のごみの分別収集や、省資源・ごみ減量など環境に配慮した店づくりをしている店舗を「エコショップ」として認定するなど、さまざまな取り組みを行っています。

水俣病の歴史や科学などについては、市立水俣病資料館(☎0966-62-2621)で資料の展示や図書の閲覧サービス、ビデオなどの貸し出しなどを実施しています。

国(環境省)

今年6月に水俣病情報センター(☎0966-69-2400)がオープンしました。水俣病に関する資料などを展示しています。

会議に関するお問い合わせ先 / 第6回地球環境汚染物質としての水銀に関する国際会議組織委員会事務局

☎0966-62-7500 FAX0966-68-2011

ホームページ <http://www.icmcp2001.org>